



一中だより

豊中市立第一中学校
 学校だより 第17号
 令和2年(2020年)
 12月14日
 発行責任者 高橋武彦

校訓 「自ら考え 自ら行い 自ら責任を」

生徒のみなさんが企画し、コロナ対策をした上で、 生徒のみなさんが運営する取り組みを行おう

先週の火曜日(12月8日)の昼休みに全校放送で生徒のみなさんに「合唱コンクール中止」についてお話をしました。その時に話した内容を少し長いですが掲載しますので、読んでください(一部省略)。

今日は合唱コンクールについてお話をします。聴いてください。

1学期に、合唱コンクールについて、生徒のみなさんに私は次のようにお伝えしていました。

「学級単位で行うなど、実施方法を工夫して行えるかどうか、検討したいと考えています」と。

先生たちは、コロナ禍であっても、何とか工夫して合唱コンクールを行うことはできないか、と考え、何度も何度も話し合い、実施方法を検討してきました。例えば「リモート開催」や「歌う時に1m以上の距離をとること」あるいは「マスク着用での開催」など、いろいろな工夫をして実施できないか、と考えましたが、生徒のみなさんや保護者の方、先生たちの不安を取り除くことは容易なことではありません。

心配や不安なことはいくつもあります。例えば・・・

- ①新型コロナウイルス感染者が全国的に急増し、大阪では独自の基準である「大阪モデル」で赤信号が現在点灯されており、この先の感染収束が全く見通せないこと
 - ②豊中市内でも感染は広がっており、豊中市内の小中学校の中には臨時休校や自宅待機の措置を取っている学校が何校も出ていること
 - ③合唱をすると飛沫が飛び、飛沫の拡散を防ぐことと合唱をすることを両立させることは簡単ではないこと
 - ④実際、兵庫県や埼玉県の中学校では、合唱コンクールで感染が拡大し集団感染が発生していること
- などです。また、仮に新型コロナウイルス感染症に感染した人が生徒のみなさんか先生たちの中にいれば、臨時休校あるいは学級閉鎖や自宅待機などの措置を取ることになります。

新型コロナウイルス感染症にはだれがかかってもおかしくなく、どの学校で感染者が出てもおかしくありません。どこで感染するか、わかりません。

しかし、やるべき防止策をしっかりと取らずに感染したり、クラスター(集団感染)が発生したりすることは何としても避けなければなりません。感染防止策を徹底せずに感染することがあれば、悔やんでも悔やみきれないです。

だからこそ、みなさんには何度も「三密を防ぐ努力」を呼び掛けていますし、「マスク着用」「手洗い徹底」「換気」をお願いしているのです。

合唱コンクールを行う3学期は、3年生は進路に向けて大詰めの大変な時期であり、2年生・1年生にとっても1年間の集大成の大変な時期です。新型コロナウイルス感染という事態をできる限り回避し、生徒のみなさんの安全・安心を第一に考え、一中として「合唱コンクールを行わない」と決定しました。「合唱コンクール」は中止とします。この決定は一中としての決定です。

合唱をしたいと思っている人は多いと思いますし、ピアノ伴奏や指揮をやりたいと思っている人もいます。合唱コンクールを成功させようと学芸委員になった人もいます。コロナ禍の中、生徒のみなさんにはたくさんの我慢をしてもらい、さらに合唱コンクールを行わないことになり、本当に申し訳なく思っています。我慢することが多いですが、コロナ禍を何とか皆で乗り越えていければと思います。

生徒のみなさん、ここでひとつ提案があります。それは、合唱コンクールはできませんが、他の取り組みはできないだろうか、ということです。もちろん「安全・安心が第一」であり、「コロナ対策を十分に取れる取り組み」でなければなりません。生徒のみなさんが企画し、コロナ対策をした上で生徒のみなさんが運営する取り組みを行いたいと思います。

「できない、できない」ばかりではなく、「できることはないか」を皆で考え、「できること」をやってみましょう。ぜひ「コロナ禍の今だからこそできる取り組み」を考えてみてください。みなさんの理解と協力をよろしく願います。

それぞれの学年で生徒のみなさんのアイデアを出してもらい、コロナ禍の今だからこそできる取り組みを企画してほしいと思います。一中生のパワーを期待しています。

しょうちゅうこうりゅうかい おこな ■小中交流会を行いました

12月4日(金)の午後、原田小学校、豊島西小学校、豊島北小学校から6年生、約180名を迎え、小中交流会を行いました。

体育館での生徒会執行部からの歓迎の言葉に始まり、スライド上映をしながらの学校紹介とクラブ紹介(動画上映)があり、繁松先生から中学校についてのお話がありました。

学校紹介は生徒会執行部の人たちの説明がとてもわかりやすかったですし、クラブ紹介の動画はどのクラブも良かったです。

そして7教室に分かれての体験授業。どの教室の6年生も生き生きと授業に参加していて、歓声が上がったり、拍手があったり、笑いがあったり、楽しくなごやかな約30分間の授業でした。

小中交流会で一中に来た6年生は、77期生として来年4月に入学してくる皆さんの後輩です。2年生と1年生は良き先輩としてあたたかく迎えてあげてくださいね。



がっこうしょうかい ようす
学校紹介の様子



たいけんじゅぎょう ようす
体験授業の様子

■新型コロナウイルス感染防止について

新型コロナウイルス感染症にはだれが、いつ、どこでかかってもおかしくありませんが、校内での感染者や濃厚接触者を最小限に食い止める努力はする必要があります。新型コロナウイルス感染防止を生徒のみなさんと先生たちが一丸となって心掛けましょう！しかし、もし生徒のみなさんか先生たちが感染したとしても、差別や偏見のない一中であってほしいと思います。不当な差別や誹謗中傷、いじめのない学校をみんなでつくっていきましょう。

新型コロナウイルス感染症に関わって、不確かな情報に惑わされたり、誰がかかったか探したりして人権を侵害することのない、思いやりにあふれる一中にしましょう。

➡ **感染防止の基本は『三密を防ぐ』と「マスク着用」「手洗い徹底」「換気」です。**

「マスク着用」 ・感染を拡大させないためにもマスクを着用しよう。マスクをせずには話をするのがないようにしよう。
・マスクを忘れたり、汚れたりしたら、担任の先生に相談しよう。

「手洗い」 ・教室の出入りの際や昼食前後は必ず手洗いをしよう。
・各教科の器具や用具、清掃道具など(共有物)を使用する時は、使用前と使用後に必ず手洗いをしよう。
・口目鼻を触った時は手洗いをしよう。

「換気」 ・寒い日が続きますが、教室での換気は、少なくとも休み時間ごとに窓、扉を全開し、換気をしよう。
・授業中は、その日の気温によりますが、可能な範囲で窓や扉を開けて換気をしよう。

■生徒のみなさんや同居者の方が・・・

- ・「新型コロナウイルス感染症に感染した場合」
- ・「濃厚接触者と認定された場合」
- ・「PCR検査を受ける(受けた)場合」
- ・「発熱などの風邪症状がある場合」

➡ **登校せずに学校にお知らせください。「欠席」ではなく「出席停止」となります。判断が難しい場合は、学校へご連絡をお願いします。**

■ **生徒のみなさん、もし悩みや心配なこと、困っていることなどがあれば、一人で抱え込まずに相談してください。一中の先生たちはいつでも、みなさんの話をお聴きします。そして、みなさんを支えたい、と思っています。**